

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【公表番号】特表2015-517161(P2015-517161A)

【公表日】平成27年6月18日(2015.6.18)

【年通号数】公開・登録公報2015-039

【出願番号】特願2015-507063(P2015-507063)

【国際特許分類】

G 06 F 17/22 (2006.01)

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/22 6 3 5

G 06 F 17/30 1 7 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月11日(2016.4.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンテキストに基づいてウェブ拡張およびコンテンツをリンクするために計算デバイスにおいて実行される方法であって、

キャッシュから、拡張可能マークアップ言語(XML)を使用して定式化されたマニフェストを受けるステップであって、前記マニフェストが、前記ウェブ拡張を含み、前記ウェブ拡張をアクティブ化する時間期間を指定する、ステップと、

前記ウェブ拡張の前記アクティブ化の検出に応答して、前記ウェブ拡張の正規表現規則を前記マニフェストから引き出し、前記正規表現規則を前記計算デバイスのメモリーにコードするステップであって、前記ウェブ拡張が、前記正規表現規則におけるエンティティを指定し、前記正規表現規則が、前記コンテンツ内のエンティティに適合するパターンの記述である、ステップと、

前記計算デバイスのアプリケーションに関連したサーバーにおいて前記エンティティを取り出すステップであって、前記アプリケーションが前記ウェブ拡張をホストする、ステップと、

前記アプリケーションにおいてランタイムで前記正規表現規則を評価するステップと、前記コンテンツを表示するユーザー行動の検出に応答して、前記コンテンツを検出するステップと、

前記ウェブ拡張の前記正規表現規則を前記コンテンツ内のエンティティに適合させるために、前記コンテンツを前記ウェブ拡張で処理するステップと、

前記計算デバイスの前記メモリーに前記エンティティを格納し、前記エンティティを前記ウェブ拡張にコンテンツに基づいてリンクするステップと、

前記コンテンツと、前記ウェブ拡張にコンテキストに基づいてリンクされた前記エンティティを含む前記ウェブ拡張とを表示するステップと、

前記コンテンツ内の前記エンティティと前記ウェブ拡張とを、前記エンティティを強調する強調方式を利用することによって強調するステップであって、前記強調方式が、前記エンティティと前記ウェブ拡張との間のコンテキストに基づくリンクを強調するステップと、

を含む、方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の方法であって、前記キャッシュは、メモリー・キャッシュおよびディスク・キャッシュの内の 1 つを含む、方法。

【請求項 3】

請求項 1 記載の方法であって、更に、

前記コンテンツをソースから受信したときに自動的に前記コンテンツを判定するステップを含む、方法。

【請求項 4】

コンテキストに基づいてウェブ拡張およびコンテンツをリンクするための計算デバイスであって、

命令を格納するように構成されたメモリーと、

前記メモリーに結合されたプロセッサーであって、前記メモリーに格納された命令と併せてアプリケーションを実行する、プロセッサーと、
を含み、前記アプリケーションが、

メモリー・キャッシュおよびディスク・キャッシュの内少なくとも 1 つを含むキャッシュから、拡張可能マークアップ言語 (X M L) を使用して定式化されたマニフェストを受け、前記マニフェストが、前記ウェブ拡張を含み、前記ウェブ拡張をアクティブ化する時間期間を指定し、

前記ウェブ拡張の前記アクティブ化の検出に応答して、前記マニフェストから前記ウェブ拡張の正規表現規則を引き出し、前記正規表現規則を前記メモリーにロードし、前記ウェブ拡張が、前記正規表現規則におけるエンティティを指定し、前記正規表現規則が、前記コンテンツ内のエンティティに適合するパターンの記述であり、

前記アプリケーションに関連したサーバーにおいて前記エンティティを取り出し、前記アプリケーションが前記ウェブ拡張をホストし、

ランタイムで前記正規表現規則を評価し、

前記コンテンツを表示するユーザー行動の検出に応答して、前記コンテンツを検出し、前記ウェブ拡張の前記正規表現規則を前記コンテンツ内のエンティティに適合させるために、前記コンテンツを前記ウェブ拡張で処理し、

前記メモリーに前記エンティティを格納し、前記エンティティを前記ウェブ拡張にコンテキストに基づいてリンクし、

前記コンテンツと、前記ウェブ拡張にコンテキストに基づいてリンクされた前記エンティティを含む前記ウェブ拡張とを表示し、

前記コンテンツ内の前記エンティティと前記ウェブ拡張とを、前記エンティティを強調する強調方式を利用することによって強調するステップであって、前記強調方式が、前記エンティティと前記ウェブ拡張との間のコンテキストに基づくリンクを強調する、
ように構成される、計算デバイス。

【請求項 5】

請求項 4 記載の計算デバイスにおいて、前記アプリケーションが、更に、

前記エンティティおよび前記正規表現規則を強調するために、通知方式を含む前記方式を利用するように構成される、計算デバイス。

【請求項 6】

請求項 5 記載の計算デバイスにおいて、前記アプリケーションが、更に、

少なくとも 1 つのポップアップ警告を前記通知方式として使用するように構成される、計算デバイス。

【請求項 7】

請求項 4 記載の計算デバイスにおいて、前記アプリケーションが、更に、

前記正規表現規則を前記コンテンツの一部と照合できないときを検出し、

前記アプリケーションを待機モードに変換し、前記待機モードが、前記ウェブ拡張から前記正規表現規則で処理する他のコンテンツの検出を可能にする、

ように構成される、計算デバイス。

【請求項 8】

コンテキストに基づいてウェブ拡張およびコンテンツをリンクするための計算デバイスで実行される方法であって、

メモリー・キャッシュおよびディスク・キャッシングの内少なくとも1つを含むキャッシングから、拡張可能マークアップ言語（XML）で定式化されたマニフェストを受けるステップであって、前記マニフェストが、前記ウェブ拡張を含み、前記ウェブ拡張をアクティビ化する時間期間を指定する、ステップと、

前記ウェブ拡張の前記アクティビ化の検出に応答して、前記マニフェストから前記ウェブ拡張の正規表現規則を引き出し、前記正規表現規則を前記計算デバイスのメモリーにコードするステップであって、前記ウェブ拡張が、前記正規表現規則におけるエンティティを指定し、前記正規表現規則が、前記コンテンツ内のエンティティに適合するパターンの記述である、ステップと、

前記計算デバイスのアプリケーションに関連したサーバーにおいて前記エンティティを取り出すステップであって、前記アプリケーションが前記ウェブ拡張をホストする、ステップと、

前記アプリケーションにおいてランタイムで前記正規表現規則を評価するステップと、

前記コンテンツを表示するユーザー行動の検出に応答して、前記コンテンツを検出するステップと、

前記ウェブ拡張の前記正規表現規則を前記コンテンツ内のエンティティに適合させるために、前記コンテンツを前記ウェブ拡張で処理するステップと、

前記計算デバイスの前記メモリーに前記エンティティを格納し、前記エンティティを前記ウェブ拡張にコンテキストに基づいてリンクするステップと、

前記コンテンツと、前記ウェブ拡張にコンテキストに基づいてリンクされた前記エンティティを含む前記ウェブ拡張とを表示するステップと、

前記エンティティおよび前記正規表現規則の自動強調を指定するXMLエレメントを前記マニフェストにおいて判定するステップと、

前記コンテンツ内の前記エンティティと前記ウェブ拡張とを、前記エンティティを強調する強調方式を利用することによって強調するステップであって、前記強調方式が、前記エンティティと前記ウェブ拡張との間のコンテキストに基づくリンクを強調するステップと、

を含む方法。